



交通安全市民会議ニュース 2月号

令和4年 愛知県内の交通事故死者のうち

若者 (16~24歳) は前年の **4倍増!**

若者の交通事故死者数は20人で、令和3年の5人から4倍に増加しました。

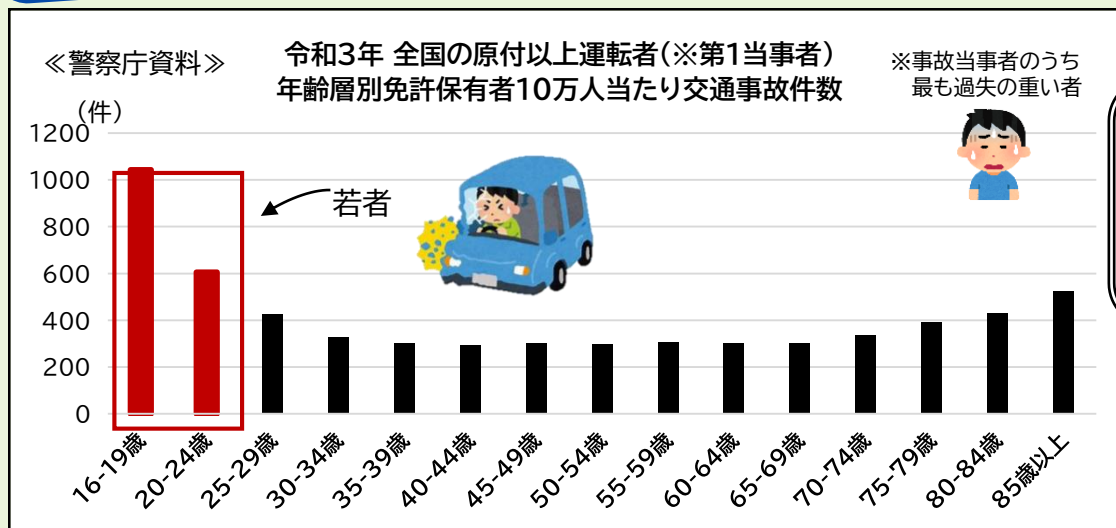
また、豊田市内の交通事故死者12人のうち、

若者は5人 (全体の4割) でした。

《再掲》
市民会議ニュース
令和4年10月号

急増!
若者の交通死亡事故

大幅な速度オーバー
信号無視など、
無謀運転による事故が多発



事故の第1当事者は、年齢層別では若者(16-24歳)の割合がとても多いです!



若者に多い事故の特徴

16-24歳の若年ドライバーの事故に多い法令違反として、「信号無視」、「脇見運転」、「漫然運転」などが挙げられます。「追突事故」や「単独事故」が多いのも若者の事故の特徴です。また、※7割以上が「前方不注意」や「安全不確認」など「発見の遅れ」から起きています。(※公益財団法人交通事故総合分析センター「H29交通事故統計データ」より)



運転中は交通ルールを守るのはもちろんですが、スマホやナビ等の操作をしないなど、運転に集中できる環境で、いち早く危険を発見できるように心がけましょう。

ご家庭や職場などで、声をかけ合いましょう

